

12月定例会 委員会の審査報告

12月定例会中の総務常任委員会、市民環境常任委員会、建設水道常任委員会、文教福祉常任委員会が審査した内容について、その一部をお知らせします。

市民 善法集会所の廃止を決定

環境 <新隣保館の多目的広場として一体整備を図る>

【審査項目】
 ●議案第89号 宇治市集会所条例の一部を改正する条例を制定するについて
 市から次のとおり説明が行われた。
 善法集会所は昭和48年に同和对策事業により設置された現在実施している善法隣保館建替事業に伴い、当該敷地に隣接する新しい隣保館の多目的広場として一体整備を図るため廃止を検討している。
 現行の集会所の機能は新隣保館において確保し、利便性や施設管理の効率化を図りたいと考える。1月末まで集会所の供用を図った後、2月から3月にかけて集会所解体撤去工事、敷地整備工事にとりかかる予定である。



これに対し委員から、新隣保館に占める旧集会所機能の面積、広大な跡地の具体的な利用方法、ここ数年の集会所の利用状況、集会所の耐用年数、今後の新隣保館の利用の見通し、新隣保館の名称、利用者や使用目的に制限をつけず、広域的な幅広いニーズに応えられる施設にすべきではないか等の質疑が行われた。その後、採決が行われ、全会一致で可決すべきものと決した。

建設 東宇治浄化センター耐震補強を実施

水道 <今回は平成19, 20年度の2ヵ年で整備>

【審査項目】
 ●議案第91号 宇治市公共下水道(東宇治処理区)東宇治浄化センター建設工事委託(耐震補強・改築更新)に関する基本協定を締結するについて
 市から次のとおり説明が行われた。
 この議案は、供用開始以来約20年を経過した東宇治浄化センターの再構築調査の結果、耐震対策・改築更新が必要とされた施設設備のうち、特に緊急度の高い施設設備の改築更新や管理棟と第2ポンプ棟及び汚泥処理棟の耐震補強工事を実施するために基本協定を締結するものである。基本協定額は、7億4,400万円。相手方は日本下水道事業団である。



これに対し委員から、基本協定の仕組み・考え方・額の算出、基本設計と詳細設計で大きな差が出る理由、現実に近い額で協定を結ぶべき、計画処理能力実現の目途・見通し、建物の補強工事のみ別に行えないか、高度処理の方法・水質の改善程度、高度処理施設の着工・完成年度はいつか、他の公共施設に優先し今回の耐震補強工事を行う理由等について質疑が行われた。その後、採決が行われ、全会一致で可決すべきものと決した。

行政視察の報告

市民環境常任委員会・建設水道常任委員会の実施した先進地への行政視察について報告します。ホームページの中でも掲載していますので、是非ご覧ください。

【神奈川県平塚市】
 ④市民活動推進条例等(公益信託ひらつか市民活動ファンド)
 ⑤さわやかで清潔なまちづくりに条例

▲平塚市での視察風景



▲自由通路の現地視察

▲火の山公園の現地視察

総務 ウトロ口地区住環境改善検討協議会を設置

務 <相互に協力・連携し、住環境の改善を図る>

【審査項目】
 ●報告 「ウトロ口地区住環境改善検討協議会」について
 市から次のとおり説明が行われた。
 「ウトロ口地区住環境改善検討協議会」設置の趣旨は、国土交通大臣、京都府知事、宇治市長の協議を踏まえ、課題解決に向け、相互に協力・連携して、住環境の改善を図ることである。協議会委員の構成は、国土交通省住宅局住環境整備室長、国土交通省近畿地方整備局建設部長、京都府総務部長、宇治市副市長の4名である。また、実務を担当する幹事会を設置し、近畿地方整備局建設部住宅整備課長や府、市の担当職員が委員に当たる。事務局については、近畿地方整備局等が担当する協議会にかかわる事務経費の負担は、各機関がそれぞれ行



担することとしている。これに対し委員から、協議会の座長、幹事会の招集権者、幹事会の開催時期、現地調査の時期、地元等の意見を反映する場所、用地の西側はどのようにするのか、何年ぐらいで住環境の話がつくのか、当面の住環境を守る手だては、近畿地方整備局建設部住宅整備課所管の事務等の質疑が行われた。

文教 小規模共同作業所の実践継続の保障を

福祉 <請願を全会一致で採択>

【審査項目】
 ●請願第19の2号 小規模共同作業所の実践継続の「保障」を求める請願について
 請願趣旨や請願項目について
 市は、共同作業所が現在担っている多様な実践を認め、今日までの補助金相当額を保障してください。「自立支援法」への移行によって地域福祉が実質的に後退しないよう十分な措置をとってください。
 「地域活動支援センター」をはじめとして、地域で特色を生かした活動を継続することのできる移行先をつくってください。その際、他市町村等との地域格差が生じないようにしてください。



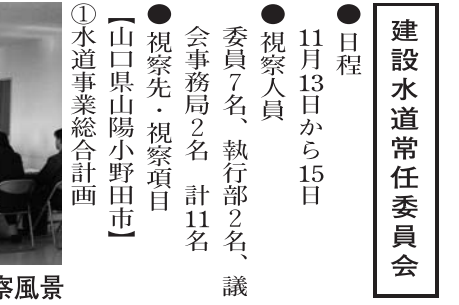
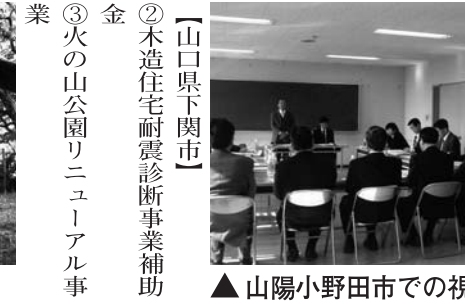
これに対し委員から、府の障害者自立支援計画政策検討会での議論の内容、小規模共同作業所に対する現行の補助制度や国の動き、精神障害者の就労問題、小規模共同作業所継続のための府との協議、保護者の高齢化を配慮した施策、小規模共同作業で働く人々の労働条件、現状に即した支援の市独自の実施等について質疑が行われた。その後、採決が行われ、全会一致で採択すべきものと決した。

行政視察の報告

市民環境常任委員会・建設水道常任委員会の実施した先進地への行政視察について報告します。ホームページの中でも掲載していますので、是非ご覧ください。

【埼玉県春日部市】
 ③道の駅「庄和」

▲オリオン市民広場の現地視察



▲山陽小野田市での視察風景

▲山陽小野田市での視察風景

市民環境常任委員会
 ●日程
 11月19日から21日
 ●視察人員
 委員6名、執行部2名、議事事務局2名 計10名
 ●視察先・視察項目
 【栃木県宇都宮市】
 ①「もったいない運動」
 ②中心市街地拠点広場(オリオン市民広場)活用促進事業

建設水道常任委員会
 ●日程
 11月13日から15日
 ●視察人員
 委員7名、執行部2名、議事事務局2名 計11名
 ●視察先・視察項目
 【山口県山陽小野田市】
 ①水道事業総合計画

【広島県呉市】
 ④まちづくり交付金制度
 ⑤交通バリアフリー法に基づく呉市移動円滑化基本構想
 ⑥呉市空家バンク制度

【山口県下関市】
 ②木造住宅耐震診断事業補助金
 ③火の山公園リニューアル事業